

各 位

会社名 出光興産株式会社
代表者名 代表取締役社長 木藤 俊一
(コード番号：5019 東証プライム市場)
問合せ先 経理財務部IR室長 茂木大輔
(TEL：03 - 3213 - 9307)

出光興産と LOPS による持続可能な航空燃料の原料調達に関する共同検討について

出光興産株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：木藤 俊一、以下「出光興産」）と、油脂ビジネスを展開する LOPS 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：齋藤一樹、以下「LOPS」）は、持続可能な航空燃料（Sustainable Aviation Fuel、以下「SAF」）の原料調達に関する共同検討を実施することに合意し、このたび基本合意書を締結しました。両社は今後、国産 SAF の社会実装に向けて、使用済み食用油（以下、「廃食用油」）などの SAF 原料を国内各地から安定的に調達する体制を 2020 年代後半までに構築することを目指します。

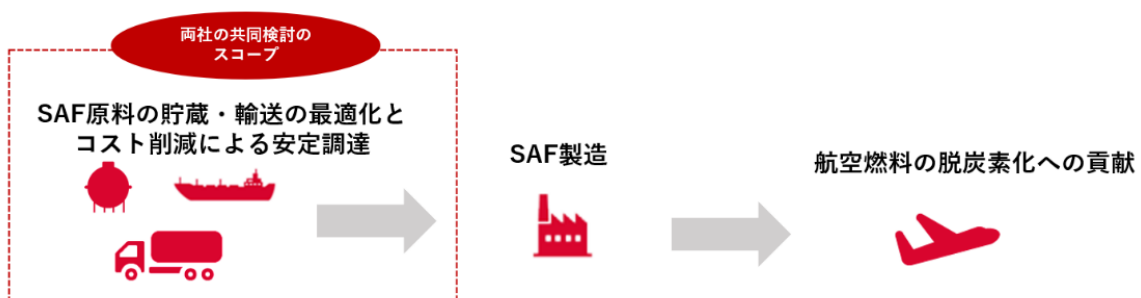
航空業界における CO2 削減の具体策として、SAF の安定供給の実現に対する社会的な要請が高まっています。SAF は非化石由来の原料から製造されますが、食用作物と競合の少ない原料の確保が課題の一つとなっています。本合意により両社は、出光興産が持つ石油製品の製造技術、LOPS が持つ動植物油脂に関する知見、それぞれのサプライチェーンを活用し、国内における廃食用油などの SAF 原料の調達、貯蔵・海上輸送・陸上輸送の最適化とコスト削減、安定調達に向けた仕組みづくりに関する検討を行います。

出光興産は、2030 年までに本邦エアラインによる燃料使用量の 10%を SAF に置き換えるという日本政府および航空業界の目標実現に向け、年間 50 万 KL の SAF 国内生産体制の構築に取り組んでいます。そのために、2026 年度から供給開始予定の千葉事業所での ATJ^{*1} 技術による実証に加え、2020 年代後半の供給開始を目指し、HEFA^{*2} 技術も対象に 2 号機以降の展開を検討しています。

LOPS は、2007 年に設立された油脂専門商社です。生産者との友好的かつ強固なパートナーシップを背景に様々な用途に油脂原料を供給しており、廃食用油の輸出では 50%以上のシェアを持っています。油脂の安定供給とマーケットの安定化を図ると共に、常にグローバルな視点に基づき、油脂業界に於けるスタビライザーとして社会に貢献しています。

両社は本合意により、SAF 原料確保の課題解決に取り組み、航空燃料の脱炭素化へ貢献します。

【今後の協業イメージ】



*1 ATJ : Alcohol to Jet

エタノールから SAF を製造する技術・プロセスで、SAF の国際規格「ASTM D7566 Annex5」として認証されている。

*2 HEFA: Hydroprocessed Esters and Fatty Acids

廃食用油などを水素化処理する SAF 製造方法

以上